

まちづくり

三田駅前再開発

三田駅前再開発(キッピーモール・駅前第1駐車場・第2駐車場・駅前広場)に投入した費用の総額はいくらか。

240億円。駅前再開発が負の財産とならないよう努力。

再開発の総額は240億円(国57億円、県9億円、市84億円、保留床処分金90億円)で、市は、平成2年度(17年度)にかけて84億円を支出した。また積立てた基金から支出するなど、本市の財政規模で対応できるような計画に進めてきた。

退店が続くキッピーモールは、駅前の立地特性を生かし、商業以外の業種を入店させるなどして中心市街地が活性化できる施設にした。また、キッピーモールが将来の三田市民の「負の財産」とならないよう努力する。

産廃施設跡地

三田プラント(産廃処理施設)跡地に存在する未解決用地2筆は、市が県公社から買い取るべきではない。市の見解はどうか。

本来の目的が達成されており、予定どおり市が購入。

これは、カルチャータウン周辺で発生した煙害問題を解決するため、三田プラント

(産廃処理施設)の操業を停止させたものである。県が三田プラントの「建物等の補償」を、市が「用地取得」を分担し、県が一括で処理した後、市が県から買い取るという。

買収していない用地2筆は、当時、土地の境界が確定していなかったことで一括して購入ができなかったものである。その対応として、県、市、三田プラントの3者が「境界確認ができた時点で購入する」との確認書を締結した。

三田プラントの操業停止が達成されたことや確認書を交わしていたことから、一方的に契約を破棄することはできず、当初の約束どおり市が購入したいと考えている。

バス路線をどう維持する?

高校生の安心・安全な交通手段として三田駅からカルチャータウンまで、運賃一律200円のバス路線を開発してはどうか。

バス事業者とともにコミュニティバスを研究。

バス路線の開発は、バス事業者が利用者ニーズと事業採算の観点から検討するものである。また、運賃についてもバス事業者が設定し、国土交通省が認可するもので、この路線のみを均一料金とするのは難しいと考えている。

市内のバス利用者は年々減少する傾向にあり、また、市が赤字補てんをしている補助路線も収益が悪化しており、バス事業者の経営環境は厳しい。

こうした状況から、都市

と農村といった様々な地域を抱える本市では、将来にわたって、現状の公共交通を体系的に維持していくことは難しい。市内の公共交通のあり方も含め、バス事業者とともに、コミュニティバスの調査研究に着手したい。

空家情報を市外へ広く発信

市外から三田市への転入促進策として、赤穂市や大分県竹田市が取り組んでいる「空き家情報」を不動産関係団体と連携して市のホームページに掲載してはどうか。

三田市内の「空き家」情報を広く発信することで市外からの転入の促進が期待できると考えられる。そのため効果や手法、掲載情報などについて、調査、研究する。

差別がある現実を直視して

人権問題の解消に對する市の見解はどうか。

人権尊重のまちづくりに向けて、市として総合的に取り組む。

新年度の市役所の組織改正では、人権推進課と人権教育課を統合し、人権尊重のまちづくりに向けて、総合的・一体的に取り組むを推進していく。

「人権のまちづくり推進委員会」から12月に出された提言については、行政の推進本部で実現化に向けて検討するとともに、さらに議論が必要なのは2期目の推進委員会でも検討する。また、悪質な差別事象の根絶に向け、差別の現実を

再度深く認識しながら、市民への啓発や人権研修など、さらに実践的な取り組みを推進し、人権意識の普及高揚に努めていく。

まちづくりの緊急課題に対応した組織

組織改正に伴う意思決定会議の再編や政策担当の位置づけについて伺いたい。

政策担当は広範かつ重要な課題に特化して対応。

「経営会議」を、市の協議機関として最上位に位置づけ、構成員である部長を執行役員化し、体制の強化と日常的課題を迅速かつ効率的に解決するため、室制を設け、従来の部長の事務執行権限を持った室長を置き、重要政策課題の解決に向け、体制強化する。

次に、緊急課題として取り組んでいる三大課題、「財政再建」「市民病院」「三田地域振興株式会社」をはじめ、懸案事項が山積している中、「政策体制の強化」が急務であり、今回の組織改正で企画財政部に広範かつ重要な課題に特化して対応する「政策担当」を配置し、三大緊急課題への対応を強力に進めていきたい。



第294回(3月)定例会議案審議結果一覧

議員数は24名。議長は表決に加わらないため、表決に参加した議員数は23名です。

Table with columns: 市長提出議案 (53件), 議員提出議案 (2件), 請願 (8件), 陳情 (3件). Rows include budget items, ordinance amendments, and requests for action.

※()は審査した委員会。陳情は委員会審査のみ行っており、採択・不採択などの結果は出していません。